記者発表資料

北上川下流河川事務所渇水対策支部の設置について

国土交通省東北地方整備局
北上川下流河川事務所
平成２０年８月８日

北上川水系及び鳴瀬川水系では、６、７月の少雨の影響により、流量の減少傾向が続いており、過去５ヶ年の平均渇水流量を下回っている地点も出てきています。
特に、北上川水系江合川では、荒雄水位観測所で９時現在０．４２㎥/sとなり、５ヶ年平均渇水流量を下回っています。
宮城県内では、まとまった降雨が見込めない状況であり、早期の流量回復が見込まれない場合が予想されます。
北上川下流河川事務所では、渇水情報連絡会を開催し、関係機関と情報交換するとともに、河川水質の把握や各利水者の取水実態の把握等を行ってきておりますが、今後の気象状況によっては、河川環境や水利使用への影響が懸念されることから、平成２０年８月８日１０時「渇水対策支部（注意体制）」を設置し体制を強化しました。

１．気象・水象等の状況

（１）降雨状況

水系名	観測地点名（国土交通省所管）	７月の総雨量（㎜）	過去５ヶ年平均値＜７月＞（㎜）	観測地点市町村名
北上川	米　谷	８６	１８３	登米市
	石　巻	４５	１９７	石巻市
	涌　谷	１２７	２０８	涌谷町
鳴瀬川	小野田	１３２	２４３	加美町

（２）河川の流況（８月８日１１時現在）

水系名	河川名	観測地点名	現在流量（㎥/s）	過去５ヶ年平均渇水流量（㎥/s）	観測地点市町村名
北上川	北上川	登　米	２００．４	１２９．５	登米市
	旧北上川	倉　埣	１１１．４	１１０．８	石巻市
	江合川	荒　雄	０．５	２．６	大崎市
鳴瀬川	鳴瀬川	野田橋	７．２	１０．３	大崎市
	吉田川	落　合	０．６	１．８	大和町

（３）鳴子ダムの状況

江合川上流にある鳴子ダム管理所では、ダム貯水率が４割を下回り、引き続き降雨が少ないことが予想され、貯水率の回復が見込まれないことから、平成２０年７月１８日に渇水対策支部（注意体制）を設置しております。

８月８日現在の鳴子ダムの貯水状況は、５，６８５，０００㎥（貯水率３６％）となっています。（参考資料：２００８年鳴子ダム貯水位）

（４）河川環境への影響

河川によっては、過去５ヶ年平均渇水流量を下回っている地点もあり、更なる流量の減少状況が続けば、水質の悪化や河川に生息する生物への影響が懸念されます。

江合川のみならず、鳴瀬川水系、鳴瀬川・吉田川の流況も例年になく厳しい状況となっています。

２．鳴子ダム渇水対策支部設置後の北上川下流河川事務所における対応について

北上川下流河川事務所では、鳴子ダムの貯水位低下を受け、江合川の流況が厳しくなることが予想されたことから、平成２０年７月２４日「北上川水系（下流）渇水情報連絡会（江合川関係委員）」を開催し、ダムの貯水状況、河川の流量、気象予報、利水者の水使用計画等について関係機関と情報交換し、河川水質の把握、各利水者の取水実態の把握（江合川）を行ってきました。

３．当面の渇水対応について

北上川下流河川事務所では、当面以下の対応を行います。

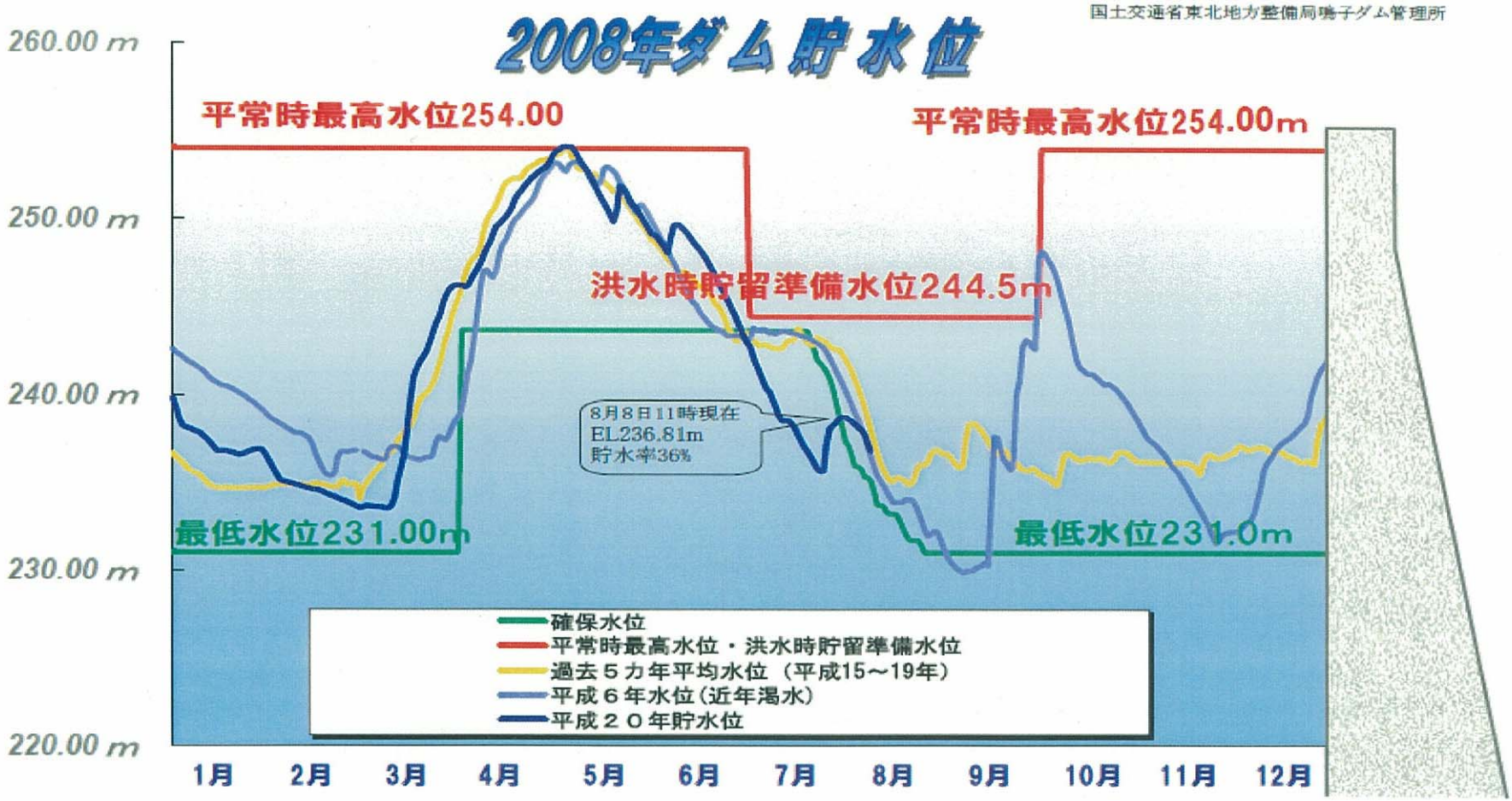
① 河川巡視の強化（河川環境、水利使用等の把握・監視）
② 気象及び水象状況の把握
③ 河川水質の把握
④ 各利水者の取水実態の把握（江合川）
⑤ 広報（渇水情報等の提供）
⑥ 関係機関との情報交換、連絡調整等

※ 掲載している流量等のデータは速報値であり、精査により変更する場合があります

発表記者会 ： 石巻記者クラブ、古川記者クラブ

問い合わせ先
国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所
石巻市蛇田字新下沼８０（TEL 0225-94-９８５１ 占用調整課直通）
技術副所長 庄司 正彦（内線 ２０４）
建設専門官 後藤 秀夫（内線 ４０１）

国土交通省東北地方整備局鳴子ダム管理所



問い合わせ先
国土交通省　東北地方整備局　鳴子ダム管理所 宮城県大崎市鳴子温泉字岩渕2－8 TEL　：　0229－82－2341 管理所長　：　柏谷　稔　　（内線201） 管理係長　：　黒沼　俊一　（内線332）